

令和6年度当初予算(案)について

担当課:財政課

一般会計予算規模

1,658億7千万円

◆会計別予算規模

(単位:百万円、%)

	R6	R5	増減額	増減率
一般会計	165,870	149,910	15,960	10.6
(借換債を除く)	164,437	149,555	14,882	10.0
特別会計	81,552	80,079	1,473	1.8
企業会計	31,204	29,727	1,477	5.0
合計	278,626	259,716	18,910	7.3

令和6年度歳入予算状況

◆歳入(一般会計)

(単位:百万円、%)

	R6	R5	増減額	増減率
市税	70,315	71,670	△1,355	△1.9
譲与税・交付金	15,154	13,564	1,590	11.7
地方交付税	5,320	2,720	2,600	95.6
国・県支出金	46,738	43,726	3,012	6.9
市債	12,164	5,186	6,978	134.5
その他	16,179	13,044	3,135	24.0
合計	165,870	149,910	15,960	10.6

【個人市民税】
定額減税による減収
⇒地方特例交付金として
全額国費で補填
(約22億円)

令和6年度歳出予算状況

◆歳出(一般会計)

(単位:百万円、%)

		R6	R5	増減額	増減率
義務的経費	人件費	28,291	25,800	2,491	9.7
	扶助費	52,283	45,919	6,364	13.9
	公債費	10,690	9,714	976	10.1
物件費		27,919	29,322	△1,403	△4.8
普通建設事業費		18,659	10,979	7,680	69.9
その他		28,028	28,176	△148	△0.5
合計		165,870	149,910	15,960	10.6

定年退職延長にともなう退職手当などの増額

小中学校の整備や、北部クリーンセンターの長寿命化、児童相談所施設の整備等の大規模事業が集中することから増額

一般会計事業費合計 1,658億7千万円

令和6年度予算は

災害対策・子育て支援に重点

安心して暮らせる柏へ

- 子育てしやすい、子どもにやさしい”まち”柏の実現
- 誰もがいきいきと学べる環境の構築
- 交流人口の拡大に向けたまちの魅力の向上
- スタートアップ・創業支援による地域活力の向上
- カーボンニュートラルに向けた脱炭素地域づくり
- 災害時に強く、安心して暮らせるまちづくり
- 健康寿命の延伸に向けた予防・健康づくり
- 自治体DXを加速させる体制づくり

8つの「重点分野」

選択と集中により
必要な政策の実現を図る



◆主な事業

No. 事業名	No. 事業名
1 避難所等における防災資機材等の整備	9 市立柏病院の現地建替え及び機能の充実
2 体育館空調設備設置	10 スタートアップ支援事業
3 子ども・子育て支援複合施設の整備・運営	11 手賀沼及び手賀沼周辺地域活性化事業
4 妊産婦等生活援助事業	12 あけぼの山周辺地域振興事業
5 (仮称)柏市こども・若者相談センターの開設	13 地球温暖化対策事業
6 学校施設(校舎)教室不足対策 小中一貫校の整備	14 北部クリーンセンター長寿命化事業
7 市立柏高校グラウンド整備	15 柏市市制施行70周年記念事業
8 給食室への空調設置	

避難所等における防災資機材等の整備

事業費合計 554,050千円

避難所等の災害用井戸、トイレの整備、ペット避難を含めた防災施設や備蓄の拡充を実施。また、非常用電源として活用できる電気自動車等を導入し、災害対応力を強化

事業内容



- 災害用井戸等の整備
災害用井戸(生活用水)を10ヶ所整備
老朽化した耐震性井戸付貯水装置を改修



- ペット避難に対応した防災資機材の配備
パーティション、ペットケージ及びカバー等、ペットの屋内避難を想定した資機材を配備



- 電動車の計画的配備（災害時の電源確保）
令和6年度に電気自転車を19台、ハイブリッド車を20台購入。令和12年度までに一元管理車両の電動車率100%を目指す。



- 防災拠点となる市立中学校にマンホールトイレを整備
6校に新たに整備。令和6年度末時点で市立小中学校41校に整備済となる予定。

体育館空調設備設置

事業費合計 1,636,000千円

近年の温暖化に伴い、授業や部活動中の熱中症対策及び避難所の機能強化の観点から、中学校20校及び小学校41校の体育館に空調設備を設置 ※大津ヶ丘中学校(令和7年度設置予定)、風早南部小学校(設置済)は除く



空調設置イメージ

整備スケジュール

中学校

- ▶ 令和5年度 工事設計
- ▶ 令和6年度 空調設備設置工事
- ▶ 令和7年度 供用開始

小学校

- ▶ 令和6年度 工事設計
- ▶ 令和7年度 空調設備設置工事
- ▶ 令和8年度 供用開始

▶ **令和6年度末までに全ての中学校への設置完了**

▶ **令和7年度末までに全ての小学校への設置完了**

子ども・子育て支援複合施設の整備・運営

事業費合計 309,224千円

子どもが成長に合わせて利用できる子ども・子育て支援複合施設を柏駅前に開設
「こども家庭庁」の設置に合わせ、柏市では一体的な施策展開のため、分野横断的な事業を実施

令和6年3月18日
以降、順次OPEN

※写真はイメージ



送迎保育ステーション(3F)



妊娠子育て相談センター(2F)



遊びの広場(1F)



乳幼児一時預かり(1F)



中高生世代の居場所(5F)



こども図書スペース(4F)

開設に向けた整備
を進めていく

※写真はイメージ

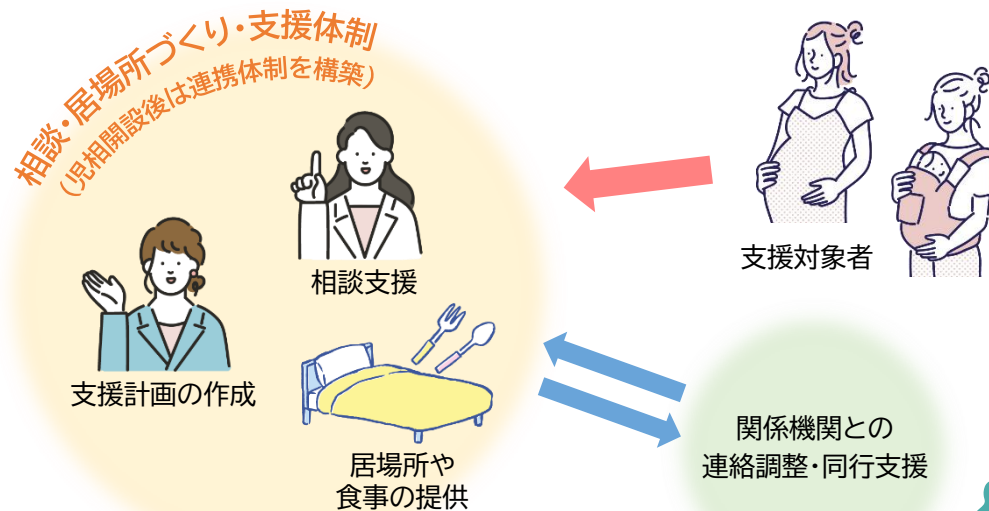
県内初 妊産婦等生活援助事業

事業費合計 10,384千円

家庭生活に困難を抱える特定妊婦や出産後の母子等に対する支援の強化として、妊娠・出産・その後の生活の自立に向けた、寄り添い型の相談・居場所づくり・支援体制を構築

目指す取組

- ① 家庭生活に困難を抱える特定妊産婦等の相談窓口として、専門相談窓口を開設する。
- ② 特定妊産婦等に対して安全安心に過ごせる居場所(宿泊可)を提供し、出産前から母子をサポートできる体制を構築する。
- ③ 出産直後の夜間を含めた寄り添い型の育児支援や、自立に向けた支援、養育等に係る情報提供、医療機関等の関係機関との連携を行う。



(仮称)柏市こども・若者相談センターの開設

< 旧: (仮称)子ども・若者総合支援センター >

事業費合計 613,742千円

令和8年度中の「(仮称)柏市こども・若者相談センター」開設を目指し、

- ① 児童虐待防止への対応強化に向け、職員の育成を目的とした他児童相談所への派遣を増員
- ② 既存施設の解体完了後、新築工事に着手

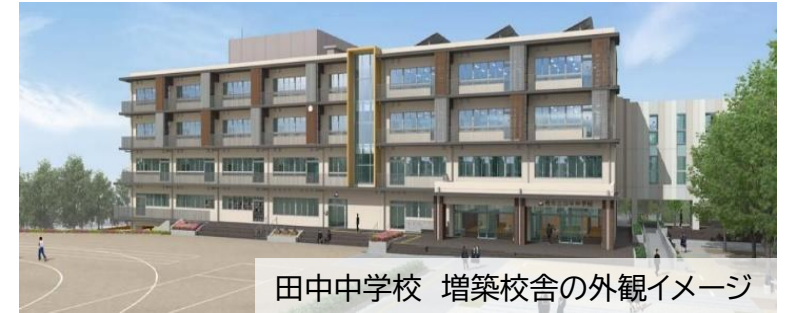


	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①	11名	13名	22名	R5年度より 10名程度増員予定
②	解体等工事 新築工事 センター開設	令和5年12月から令和6年6月頃まで 令和6年9月議会に議案を提出(予定)後に着手 令和8年度を想定		

学校施設(校舎)教室不足対策

事業費合計 **2,749,137**千円

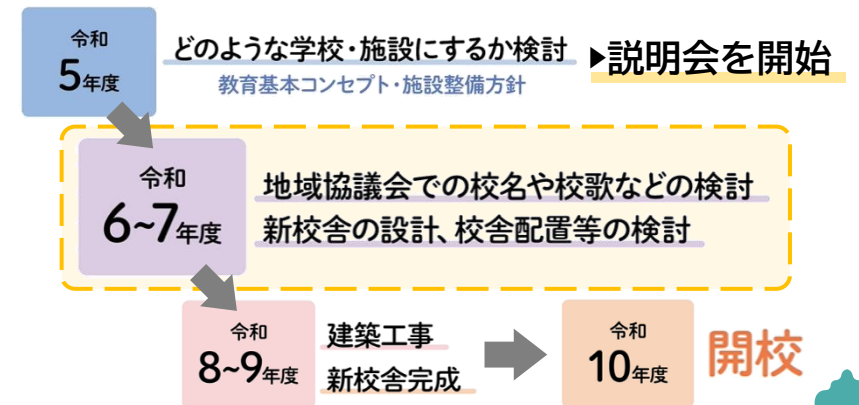
学区内の人口増加により、推計上、将来的に既存の校舎のみでは児童生徒の受け入れが困難となる小中学校において、増築校舎を整備



小中一貫校の整備

事業費合計 **179,863**千円

様々な教育課題の緩和を図るために、現在の柏中学校敷地内に柏第一小学校、旭東小学校を移転し、義務教育9年間を見通した小中一貫教育を実践する義務教育学校を整備



市立柏高校グラウンド整備

事業費合計 370,656千円

魅力ある学校を目指して、市立柏高校のグラウンドに人工芝及びタータントラックを整備



数々の支障・課題があったグラウンド

- 雨が降ると数日間授業や部活動ができない
- 強風時には砂埃が発生し、近隣に影響

タータントラックを整備することで期待できる効果

- 在学生徒の授業や部活動での安全・安心を確保
- 地域と連携した学校づくりを推進(コミュニティの場として開放)

※写真は完成後イメージ

給食室への空調設置

令和7～20年度債務負担行為 2,601,300千円

学校給食調理員の熱中症対策として、給食室に空調設備を設置。空調設備は、短期間に一斉導入が可能なリース方式(13年)を採用



今後のスケジュール

- 令和6年度中に小学校給食施設に設置

	R6年度	R7年度	R8年度		R19年度	R20年度
小学校(27校) 給食施設	設置工事	リース期間				
中学校(15校) 給食施設		設置工事	リース期間			

市立柏病院の現地建替え及び機能の充実

事業費合計 215,000千円

市立柏病院の現地建替えに向けて、令和6年度は実施設計と並行して、病院に隣接する介護老人保健施設はみんぐの一部移設工事に着手



今後のスケジュール

現病院への影響を最小化 & 新病院の機能を最大化するため、「新病棟」と「新外来棟」を2期工事で整備

- 令和6・7年度——介護老人保健施設の一部解体工事
その後、病院本体工事に着手
- 令和9年度頃——「新病棟」完成
- 令和11年度頃——「新外来棟」完成
- 令和12年度頃——グランドオープン

※スケジュールは今後変更となる可能性あり

スタートアップ支援事業

事業費合計 46,410千円

柏の葉地区を中心とした学術研究機関、産業支援機関の集積を活かした産業政策推進のため、産業政策・スタートアップ推進課を新設。従来の支援施策に加え、新たな補助制度を創設し更なるスタートアップ支援を実施

事業内容

- スタートアップの事業化促進
市内での事業化や製品・サービスの実証実験を予定するスタートアップを対象に、必要な経費の一部を補助する制度を創設
- インキュベーション施設入居賃料補助制度
市内インキュベーション施設に入居する企業への賃料補助支援を強化。入居条件によっては最大5年間の賃料補助を行う。
- スタートアップ・コンシェルジュ事業
柏市で創業予定のスタートアップや、市内への移転を検討するスタートアップを対象とした、ワンストップ相談窓口の開設や、支援情報に関する对外発信・交流機会の創出を行う



手賀沼及び手賀沼周辺地域活性化事業

事業費合計 173,285千円

都心部に最も近い天然湖沼であり、市の貴重な地域資源である手賀沼エリアにおいて、水辺空間及び自然を活かした環境整備や、公民連携による持続可能な仕組みづくりを進め、市内外からの交流人口を拡大し、「ひと」と「地域」と「経済」の活性化を図る

事業内容

- 北柏ふるさと公園
 - ①隣接の手賀沼湖畔に、手賀沼周辺の回遊性を促すデッキ設置のための護岸整備を実施
 - ②継続的に水遊び環境を提供するため、老朽化したじゃぶじゃぶ池の設備更新を実施
- 道の駅しょうなん及び周辺エリア
 - ①手賀賀大橋横エリアに水辺空間を創出するためのエリアイメージの作成と賑わい創出イベントの実証実験を実施
 - ②農に関する体験プログラム造成や未就学児向け収穫体験モデル事業等、農業PRのための情報発信事業を実施



※写真はイメージ

あけぼの山周辺地域振興事業

事業費合計 58,057千円

施設の老朽化が進むほか、見所や機能の分散、コンテンツやアクセスの弱さなどの課題を解決し、公園の更なる魅力向上を目指す

事業内容

- アクセス検討
県道47号守谷流山線から公園まで、アクセスルートや道路構造の検討、測量を実施
- 風車維持修繕等
風車の外壁材が老朽化しており、安全上危険性があることから、外壁材等を更新



開園当時の風車

地球温暖化対策事業

事業費合計 154,081千円

地球温暖化対策を進めるため、公共施設のLED照明化や太陽光発電設備の設置などの脱炭素化や、市民・事業者向けの補助事業等の実施

事業内容

「柏市役所ゼロカーボンアクションプラン」令和5年2月策定

CO2排出量51%以上削減を目標に、2030年度までに合計3、500kWの太陽光発電設備の設置と照明LED化率100%を目指す

- 脱炭素化 ※いずれもリース方式により設置
 - ①公共施設のLED照明化
 - ▶ 令和6年度は約75施設実施(全施設の1/3)
 - ②太陽光発電設備の設置
 - ▶ CO2削減効果 771t/年
 - ▶ 電気代削減効果 13億円(耐用年数17年間)

- 補助制度
 - ①柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金
 - ②太陽光発電設備の設置補助 新規
 - ③チャレンジ支援補助金(ゼロカーボン事業) 新規

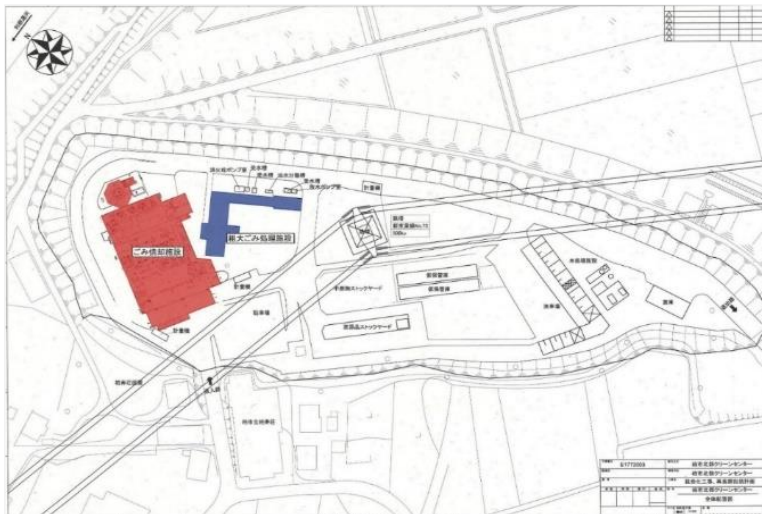


北部クリーンセンター長寿命化事業

事業費合計 2,033,000千円

令和6～8年度:長寿命化工事(継続費総額14,170,000千円)

施設の老朽化が進む柏市清掃工場(北部クリーンセンター)のごみ焼却施設(築32年)と粗大ごみ処理施設(築46年)について、令和23年度まで安定的に稼働させるため、大規模改修工事を実施



工事期間中のごみ処理

- 市民生活へ影響が出ないよう工事を行うが、工事の都合上、ごみの持ち込み方法等に変更が生じる場合は、事前に十分なお知らせを行う。

改修工事で発電能力を増強

- ごみを焼却の熱を利用して発電を行う、蒸気タービン発電機を更新。発電能力を増強し、施設で使用した後の余剰電力は、隣接する柏寿荘で活用する他、公共施設での活用を検討

柏市制施行70周年記念事業



事業費合計 40,559千円

市制施行70周年を迎えるにあたり、柏市に携わった全てのかたへの感謝と、これからの柏へ期待を込めて、式典や記念事業、イベント等を実施

事業内容

- 来賓と表彰者をお招きして、記念式典や感謝状贈呈式を行う
- 70周年記念事業として地域振興に関するイベントを行う民間事業者等への事業費補助(チャレンジ補助金)
- その他、記念事業やイベントを企画検討中です。詳細が決まりましたら発表いたします。



市制施行当日の市役所の風景